【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成28年7月7日(2016.7.7)

【公開番号】特開2014-230678(P2014-230678A)
【公開日】平成26年12月11日(2014.12.11)
【年通号数】公開・登録公報2014-068
【出願番号】特願2013-113665(P2013-113665)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｇ　15/16　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｃ　19/00　　Ｆ

【手続補正書】
【提出日】平成28年5月20日(2016.5.20)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
電気と水を供給する本体部、電線と水のチューブである２本のホース部、歯科の手術を行うハンドピース部からなるインプラント装置であって、該ホース部は長尺状で半筒状の受具に支持され、該受具は自立する支柱によって該ハンドピース部の重量がバランスされるよう支持されていることを特徴とするインプラント装置。
【請求項２】
該バランスの方法は、受具に設けられた錘及びバネによって行うものである請求項１記載のインプラント装置。
【請求項３】
該バネはコイルスプリングであり、該コイルスプリングの弾発力（付勢力）を調整するためのハンドルを有し、且つ該錘はネジ込み式である請求項２記載のインプラント装置。
【請求項４】
該受具は支柱に三次元状に回転できるように支持されているものである請求項１乃至３のいずれか１項記載のインプラント装置。
【請求項５】
該支柱は、自立可能で、入れ子式の高さ調整可能なものである請求項１乃至４のいずれか１項記載のインプラント装置。
【請求項６】
該支柱は、本体部が載置されるテーブル上に固定され、高さ調整可能なものである請求項１乃至４のいずれか１項記載のインプラント装置。